

2014年(平成26年)4月28日(月曜日)

物流Weekly

アサヒロジスティクス
スローガンは
「原点回帰」に
経営計画発表会

アサヒロジスティクス(横塚元樹社長、埼玉県比企郡)は23日、第61期経営計画発表会を開催した。

横塚社長は、「今回から社員に向けた経営方針の説明を主とし、現場力を高めるための意識共有の場と位置付ける」と趣旨を説明し、来賓にも理解を求めた。

中期計画3か年の最終年度にあたる第60期を振り返り、新潟物流センター、相模原営業所の新規オープンを報告。193億円の売り上げと、4・5億円の利益を計上した。



今回は、新たに策定した経営理念を発表。日本の食生活を支える物流インフラ企業として目指す方向性を示した。さらに、これを実現するための行動基準としてコンプライアンス、安全、品質など「五つの条件の確保」「凡事徹底」など6項目を示した。

経営計画は、平成30年度までに「東日本全体に『オリガミ(同社トラック)』を走らせる」「300億円の売

り上げ、20億円の利益を目指す」と発表。スローガンとして「原点回帰を掲げた。グループ全体での今期の売り上げ目標は216億円とし、10億の経常利益を目指す。

併せて行われた社内表彰式では、改善事例集優秀拠点として上期は取手営業所、下期は越谷営業所が、自主管理経営優秀拠点として横浜共配センター、越谷営業所がそれぞれ表彰された。

また、「アサヒの心」特別賞、「ベストドライバー」5人を表彰。永年勤続者表彰では30年勤続の長谷部隆之氏ら3人、25年勤続3人、20年勤続12人が登壇し、横塚社長から表彰状が手渡された。

(柴田沙綾)